

Ciné-là 2.3

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

February-March.2012 vol.181

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

総合図書館収蔵のインド映画の秀作を特集。

通常上映

福岡アジア美術館特別企画展「魅せられて、インド。—日本のアーティスト/コレクターの眼」協力企画

インド映画特集

最後の舞

総合図書館に寄贈・寄託された映像資料から、
貴重な作品をセレクトして上映。

通常上映

アーカイヴ・コレクションPart6

女中ッ子

通常上映

総合図書館収蔵のインド映画の秀作を特集。

福岡アジア美術館特別企画展

「魅せられて、インド。一日本のアーティスト/コレクターの眼」協力企画

インド映画特集

会期:2月1日(水)~2月25(土) ※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)/300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250(会員証の提示が必要です。)

2/1 (水) 14:00 | 11 (土・祝) 14:00

紙の花

Paper Flower

30年代のボンベイ。映画監督スレーシュは次回作のヒロインを探していた。彼は偶然知り合った素人の女性・シャーンティを気に入りヒロインに抜擢する。スレーシュは次第に彼女に惹かれていく。50年代インド映画の傑作であり、グル・ダット監督の代表作。物語はグル・ダット監督の自伝的要素が濃いと言われている。



1959年/35ミリ/モノクロ/149分
インド/日本語字幕付き
監督:グル・ダット
出演:グル・ダット
ワヒダー・ラフマーン

2/4 (土) 17:00 | 9 (木) 14:00

誓いの炎

With Fire As Witness

ウンニの妻のデーヴァキは進歩的な考え方の女性で、伝統的な家族に反発していた。ある日母親が危篤との知らせが届くが、母の元に行かせてもらえないデーヴァキは家を飛び出してしまう。そのためウンニは神仏に祈る宗教的な生活に没頭してしまう。30年代のインドを背景に、自由を求める女性と人間関係の意味について考察した作品。味わい深い感動作である。



1998年/35ミリ/カラー/111分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:シャーマプラサード
出演:ラジット・カプール
シヨバナ

2/2 (木) 14:00 | 12 (日) 11:00

オリダット あるところで

Once, Somewhere

50年代半ばの南インド・ケーララ州の村を舞台とした映画。イギリスから独立した直後の政治的な混乱が描かれると同時に、村に初めて電線が引かれた時のことが大らかに描かれている。電柱を立てるために木を切ることに抵抗する者がいたり、都会の技師が村の女性を誘惑するなど、村人の様々な出来事がスケッチのように描かれている。



1986年/35ミリ/カラー/113分
インド/日本語字幕付き
監督:G.アラヴィンダ
出演:ネドゥムティ・ヴェヌ
ティラカン

2/5 (日) 11:00 | 10 (金) 14:00

旅路

The Journey

軍を退役したシャンカランは田舎の村で妻のラクシュミと二人で暮らしていた。ある日ムンバイで暮らす息子が両親を招待する。何処にも行きたくないシャンカランは妻を一人でムンバイに行かせる。しかし都会は彼女にとって居心地の良いものではなかった。老夫婦の心の安らぎを描いた作品で「東京物語」を連想させる秀作。



1998年/35ミリ/カラー/111分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:シヴァン
出演:Dr.アンビ K.P.A.C.ラリタ

2/3 (金) 11:00 | 19 (日) 11:00

おとぎ話

Bhavni Bhavai

インド西部のグジャラート州。老人が子供達に昔話をする。それは赤ん坊に恵まれない王様の話で、王様は第一王妃にやっと子供が生まれるが、それを嫉んだ第二王妃の策略により赤ん坊を奪われてしまうというもの。インドのカースト制度をコメディタッチの民衆劇の題材を使って告発した作品。
※映画のラストが欠落しています。ご了承ください。



1980年/35ミリ/カラー/124分
インド/日本語字幕付き
監督:ケータン・メヘター
出演:ナスィールッディーン・シャール
スミター・パティル

2/5 (日) 14:00 | 16 (木) 14:00

ボンベイ

Bombay

シェーカルは田舎で出会ったシャイラーに一目惚れし、結婚を申し込む。しかしシャイラーはイスラム教の家であり、ヒンドゥー教のシェーカルは受け入れられない。やむなく二人は駆け落ちしてボンベイで結婚する。ダイミク的なダンスとポップな音楽、見事な映像美に社会問題を折り込んだそれまでにないタイプの作品で、インド映画の流れを変えたといわれるマニラトナム監督の大ヒット作。



1995年/35ミリ/カラー/142分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:マニラトナム
出演:アラヴィンドスワーム
マニージャ・コイララ

2/3 (金) 14:00 | 12 (日) 14:00

シャンカラバラナム

Sankarabharanam

娼婦の娘トゥルシは有名な声楽家シャンカラを尊敬していた。ある日、地主に身請けされそうになったトゥルシは逃げだし、シャンカラに助けを求める。シャンカラは彼女を助けるが、それが原因で孤立してしまう。インド古典音楽と、伝統舞踊バラタナティヤムの見事なコラボレーションを見る事ができるインド映画の古典的名作。



1979年/35ミリ/カラー/145分
インド/日本語字幕付き
監督:K. ヴィシュワナート
出演:J.V. ソーマヤージュル
マンジュ・パールガヴィ

2/8 (水) 14:00 | 17 (金) 14:00

私自身のもの

My Own

アンナプールナの夫は2人の子供を残して突然事故死してしまう。経営するコーヒーショップも経営難になり、一家は大家に家を追い出されてしまう。その後も彼女は次々と不幸に襲われる。悪人によってではなく、必然のように転落していく主人公の悲劇を冷徹に描き、各国映画祭で高く評価された作品。



1994年/35ミリ/カラー/150分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:シャージ・N・カルン
出演:ヴェンマニ・ヴィシュヌ
アスワニー

2/4 (土) 11:00 | 10 (金) 11:00

ぼくの家出

Shelter

ヴィヌは8才の少年。両親は教育熱心だがヴィヌは勉強に疲れていた。学校に行きたくないヴィヌは家を出して田舎の祖父の元に向かう。旅の途中、ヴィヌはこれまで経験したことのない体験をするのだった。加熱する教育熱で失われる、体験することの大切さを描いた児童向けの作品。



1991年/35ミリ/カラー/93分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:シヴァン
出演:タルン・クマール
パールヴァティ

2/11 (土・祝) 11:00 | 16 (木) 11:00

占拠

The Occupation

西ベンガル州。カクラマという先住民の部族が、元カクラマで農民と結婚した娘アンディの元にやってくる。しかし夫が急死すると地主はアンディから土地をとりあげようとする。西ベンガル州政府によって製作された映画で、先住民差別を告発したものの。監督のゴータム・ゴースは当時新進気鋭の存在で、今ではベンガル語映画の代表的監督である。



1981年/35ミリ/カラー/73分
インド/日本語字幕付き
監督:ゴータム・ゴース
出演:モモン・シヨニコル
ラビン・シェン・グプト

2/4 (土) 14:00 | 9 (木) 11:00

モノローグ

Monologue

アジャヤンはずば抜けた成績の子供だったが、成長するにつれ自分の殻にこもるようになる。みんなに疎まれるアジャヤンを兄嫁が癒すのだが、彼は次第に精神に混乱をきたしていく。物語がアジャヤンの独白で進行していくが、何度も過去を振り返ることで彼の話が少しずつ変化していく。まるでパズルのようなアジャヤンの話は、インド版の「羅生門」である。



1987年/35ミリ/カラー/126分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:アドゥール・ゴープラクリシュナン
主演:アショーカーン シヨバナ

2/15 (水) 14:00 | 25 (土) 17:00

シャドー・キル

Shadow Kill

40年代のインド。カーリヤッパンの仕事は死刑執行人だが、彼は最後に死刑にした男が無実だったのではないかと考え、罪の意識を感じていた。そんな時王様から死刑執行の命令がかかる。インドで実際に存在した死刑執行人を描いた作品だが、彼らが身分を保障された神聖な存在だったことが分かる。



2002年/35ミリ/カラー/90分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:アドゥール・ゴープラクリシュナン
出演:オドゥヴィル・ウンニクリシュナン
スクマリー

2/18 (土) 11:00 | 23 (木) 11:00

悲哀

Pathos

チャーコーチャンとチャーチャンマはゴム農園を経営する老夫婦で、二人で暮らしていた。ところがアメリカで暮らす息子は突然ゴム農園を売り払い、二人に老人ホームへ行くようにいう。子供達が海外に出てしまい老夫婦だけが残されるという数多くの事例を取材して作られた作品。監督の演出が高く評価され、インド映画祭で金の孔雀賞を受賞している。



1999年/35ミリ/カラー/76分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:ジャヤラージ
出演:ヴァーヴアッチャン エリヤンマ

2/17 (金) 11:00 | 25 (土) 11:00

テロリスト

The Terrorist

19才のマッリは反政府テロ組織の一員だった。ある日マッリは爆弾で政府要人を殺害する指令を受ける。準備のため身分を偽って町に住み込んだマッリだが、それは彼女が初めて経験する平穏な日々だった。91年に爆弾テロで死亡したラジブ・ガンジー首相の実話をヒントにしており、緊迫感あふれる作品。



1998年/35ミリ/カラー/100分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:サントーシュ・シヴァン
出演:アイエーシャ・ダルカル
パラメーシュワラン

2/18 (土) 14:00 | 23 (木) 14:00

最後の舞

The Last Dance

クンニククタンは古典舞踊カタクリの名手だったが、領主に強いられる結婚をしたため苦しんでいた。ある時彼はスパドラマという美しい女性と出会う。彼女はクンニククタンを彼が踊る神と同一視し、彼の愛を求める。幻想と現実が混同したまま二人は愛し合い、そしてスパドラマは妊娠してしまう。



1999年/35ミリ/カラー/119分/インド
日本語・英語字幕付き
監督:シャーシ・N・カルン
出演:モーハンラール スハーシニ

南インドの伝統舞踊であるカタクリは、「マハーバーラタ」などの叙事詩を題材にして、極彩色の独特の化粧をして踊る。このカタクリの世界が美しく克明に描かれていることが本作の特徴で、緊迫感溢れる傑作である。主演のモーハンラールは南インド娯楽映画のスーパースターで、カメラマンにエリック・ロメールやダニエル・シュミット監督作品で知られるレナート・ベルタが参加しているのも注目である。



2/18 (土) 17:00 | 24 (金) 11:00

心の調べ

Octave

70年代の北インド。サティーはチベット亡命政府の学校で子供に英語を教えていた。夫のゴビーは医者で、二人の一番の楽しみは空軍に入った息子からの定期的な電話だった。ところが息子からの連絡がなくなり、インド・パキスタン戦争が始まる。老夫婦を主人公に、チベットからの亡命者や、インド共産主義運動、パキスタンとの戦争などが静かな悲しみの中に描かれる。



2002年/35ミリ/カラー/118分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:シャーシ・N・カルン
主演:アルチャーナー
ラジット・カプール

2/19 (日) 14:00 | 24 (金) 14:00

愛は至高のもの

Love is God

アンバラスは結婚式に出席しようとするが、悪天候で飛行機は欠航、洪水で町は浸水してしまう。アンバラスは偶然空港で知り合ったナンラシヴァムと行動を共にするが、彼はおしゃべりで調子の良い男だった。歌と踊りをふんだんに盛りこんだ南インドのタミル語マサラムービー。原作・脚本もこなしている主演のカマルハーンは、娯楽映画のスーパースターである。



2003年/35ミリ/カラー/155分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:スングル C.
出演:カマルハーン マーダヴァン

2/22 (水) 14:00 | 25 (土) 14:00

私はガンディーを殺していない

I did not Kill Gandhi

大学教授のウッタムは退官後、認知症の兆候が現れ、彼がガンディーを殺したという妄想に取り付かれる。途方にくれた娘は精神科医に相談し、医者はウッタムの子供の頃のトラウマに原因があると判断するのだった。ウッタムが、平和の象徴であるガンディーを殺したという妄想に取り付かれた原因は何なのか、スリリングな謎解きが興味深い。第一回福岡観客賞に輝いた傑作。



2005年/35ミリ/カラー/104分
インド/日本語・英語字幕付き
監督:ジャヌ・バルア
出演:アナバム・P.ケール
ウルミラー・マートンドカル

通常上映

総合図書館に寄贈・寄託された映像資料から、貴重な作品をセレクトして上映。

アーカイヴ・コレクション Part6

会期:3月1日(木)~3月4日(日)

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)/300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

3/1 (木) 14:00 | 4 (日) 14:00

女中ツ子

東北の村から上京してきた織本初(左幸子)は、加治木家に女中として住み込むことになる。その家には長男の雪夫と次男の勝美がいたが、優等生の雪夫に比べて勝美は少しひねくれており、家族の問題児だった。初を小馬鹿にしていた勝美だったが、明るく奔放な彼女を次第に慕うようになり、友達から「女中ツ子」と呼ばれるようになる。左幸子の明るい演技が光る感動作。



1955年/16ミリ/モノクロ/142分
日活
監督:田坂具隆
出演:左幸子、伊庭輝夫

3/2 (金) 11:00 | 3 (土) 14:00

マドロスの唄

南国情緒漂う離島が舞台。岡晴夫扮する船員はクールな正義感。純朴な島の娘から兄のように慕われている。周囲から勧められる結婚話に、二人はまんざらでもない様子。そんな折、謎の女が東京から島へ逃れてくる。悪党どもに追われているのだ。船員は、女を救うべく悪党どもと対決する。岡晴夫主演の歌謡映画のうち、現在ではほとんど観ることができない貴重な作品。



1950年/16ミリ/モノクロ/71分
日本映画科学研究所
監督:野口博志
出演:岡晴夫、鈴木美智子

3/2 (金) 14:00 | 3 (土) 16:30

路傍の灯

製作年不詳/16ミリ/モノクロ/36分/東洋映画社
監督:山下祐男 出演:樋口久俊、杉原茂、芽玲子

貧しくとも懸命に生きる家族。小学生の良一はハーモニカが欲しくてたまらない。ある日、おつかいに行ったタバコ屋で、つり銭を余分に受け取ってしまう。正直であること的美徳を説いた教育映画。佐賀県の七浦が舞台。

僕たちはギャングじゃない

会津若松が舞台。町の悪たれ小僧たちは、自家製ジュースをチビっ子たちに売りつけたり、親に内緒でロープウェーに乗って遭難騒ぎを起すなど、地域にとっては問題の種だった。元気が有り余ってる彼らを善導すべく、町は子供会を結成することになる。



1962年/16ミリ/モノクロ/48分
MOMプロダクション
監督:木村荘十二
出演:木村英世、川上夏代

3/3 (土) 11:00 | 4 (日) 11:00

ヒロシマの証人

広島病院で雑役婦をしている道子(望月優子)は、自身が被爆者であることを周囲に隠したまま暮らしていた。同じ病院で准看護師として働く娘の泰子(高穂子)は、被爆者の苦しみを知りつつも、それを直視することなく自由奔放に振舞っていた。だが、ついに母が倒れ、泰子は真実を告げられる。彼女もまた胎内被爆をしていたのだ。現実打ちのめされる泰子だったが、根本医師(山本學)に導かれて、被爆者のために立ち上がる。



1968年/35ミリ/モノクロ/100分
「ヒロシマの証人」製作上映実行委員会
監督:斎村和彦
出演:山本學、望月優子、高穂子

イ ン ド 映 画 特 集	2/1・水		14:00 紙の花	
	2・木		14:00 オリダット あるところで	
	3・金	11:00 おとぎ話	14:00 シャンカラバラナム	
	4・土	11:00 ぼくの家出	14:00 モノローグ	17:00 誓いの炎
	5・日	11:00 旅路	14:00 ボンベイ	
	6・月		休 館 日	
	7・火		休 映 日	
	8・水		14:00 私自身のもの	
	9・木	11:00 モノローグ	14:00 誓いの炎	
	10・金	11:00 ぼくの家出	14:00 旅路	
	11・土/祝	11:00 占拠	14:00 紙の花	
	12・日	11:00 オリダット あるところで	14:00 シャンカラバラナム	
	13・月		休 館 日	
	14・火		休 映 日	
	15・水		14:00 シャドー・キル	
	16・木	11:00 占拠	14:00 ボンベイ	
	17・金	11:00 テロリスト	14:00 私自身のもの	
	18・土	11:00 悲哀	14:00 最後の舞	17:00 心の調べ
	19・日	11:00 おとぎ話	14:00 愛は至高のもの	
	20・月		休 館 日	
	21・火		休 映 日	
	22・水		14:00 私はガンディーを殺していない	
	23・木	11:00 悲哀	14:00 最後の舞	
	24・金	11:00 心の調べ	14:00 愛は至高のもの	
	25・土	11:00 テロリスト	14:00 私はガンディーを殺していない	17:00 シャドー・キル
26・日		休 映 日		
27・月		休 館 日		
28・火		休 映 日		
29・水		休 館 日		
ア ー カ イ ズ ・ コ レ ク シ ョ ン Part6	3/1・木		14:00 女中ツ子	
	2・金	11:00 マドロスの唄	14:00 路傍の灯 僕たちはギャングじゃない	
	3・土	11:00 ヒロシマの証人	14:00 マドロスの唄 僕たちはギャングじゃない	16:30 路傍の灯 僕たちはギャングじゃない
	4・日	11:00 ヒロシマの証人	14:00 女中ツ子	

福岡アジア美術館特別企画展

「魅せられて、インド。」

—日本のアーティスト/コレクターの眼—

インドにすっかり魅了されてしまった! そんな日本のアーティストの作品と個人コレクターの秘蔵インドコレクションを一堂に公開します。1960年代以降、毎年のようにインドに足を運びつづける彼/彼女たちは、「混沌のインド」から、いったいどんな発見をしたのでしょうか? 第1部「アーティストが見たインド」ではインド文化の影響を強く受けた画家、写真家などの作品、第2部「インドを集めたコレクターたち」では強いこだわりによって選ばれた絵画、印刷物、染織などを紹介します。本展に出品する28組(30人)、約1000点の作品やコレクションから、インドの視覚表現の魅力を見抜く眼力とその美意識に迫ります。



畠中光享「塩の行進」(部分) 2007年(個人蔵)

会 期:2012年1月21日(土)~3月11日(日)

会 場:福岡アジア美術館 企画ギャラリー(7階)
博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル
TEL092-263-1100

開館時間:10:00~20:00 (入場は19:30まで) 水曜休館

information

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600

映像資料課:tel.092-852-0608 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

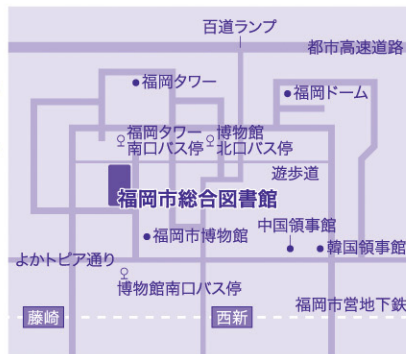
市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。



第314回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時:2012年2月22日(水) 12:00~13:00 ※入場無料

場 所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲 目:ショスタコヴィチ作曲 弦楽四重奏曲第8番ハ短調 Op.110 他

演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団

主 催:財団法人福岡文化財団 TEL.092-473-6777

